

日本学生支援機構奨学金 適格認定（継続手続）について

大学院生用

日本学生支援機構奨学金の貸与を受けている方を対象に、適格認定（継続手続）を行います。現在、奨学金の貸与を受けている方は、配布資料をダウンロードのうえ、Moodle の動画を視聴し、「奨学金継続願」の提出（入力）手続きをしてください。

【対象者】

- ・12月時点で、日本学生支援機構の奨学金を貸与されている方

※以下の方は対象となりません。

- ・令和3年3月満期予定者
- ・休学等で奨学金が「休止中」「停止中」の方
- ・12月時点で、辞退手続き中の方

【提出（入力）期間】

- ・提出（入力）開始：令和2年12月21日（月）
- ・**提出（入力）期限：令和3年1月15日(金)まで ※期限厳守**
- ・入力時間：8時から25時まで

但し、令和2年12月29日から令和3年1月3日の間は、提出（入力）できません。

【提出（入力）方法】

スカラネット・パーソナル（スカラ PS）

https://scholar-ps.sas.jasso.go.jp/mypage/top_open.do

※スカラ PS の登録がまだの方は登録したうえで、提出（入力）してください。

【注意事項】

- ・併用貸与を受けている方は、それぞれの奨学生番号（第一種、第二種）について「奨学金継続願」の提出（入力）が必要です。
- ・「奨学金継続願」を未提出のまま提出（入力）期限を過ぎますと、継続する意思がないと判断し、適格認定は「廃止」となり、奨学生としての資格を失います。「廃止」となると、4月以降の奨学金は振り込まれませんので注意してください。
- ・令和3年4月以降、奨学金の継続を希望しない方（辞退希望者）も、辞退登録が必要です。

【奨学金継続願】の提出（入力）方法】

1. 『奨学金継続願』入力準備用紙』に回答の下書きをする

「奨学金継続願」入力中、一つの画面で 30 分以上経過した場合はタイムアウトとなり、最初から入力しなくてはなりません。

誤入力防止や円滑な入力のために、入力前に本用紙中面の『奨学金継続願』入力準備用紙』を記入し、手元に用意してから入力を行ってください。

2. スカラPS「奨学金継続願提出画面」から提出（入力）する

『奨学金継続願』入力準備用紙』のとおり入力し、最後に受付番号が表示されますので、『奨学金継続願』入力準備用紙』の 5 ページに記入してください。

もし、受付番号が表示されていない場合、正常に終了していないということになりますので、再度初めから入力する必要があります。

令和3年4月以降の奨学金の継続を希望しない方は、「奨学金継続願」の提出（入力）で、「奨学金の継続を希望しません」を選択してください。

提出（入力）終了後、内容訂正が必要になった場合は、学生支援課に申し出てください。

【連絡先】学生支援課 担当：木下

TEL：073-457-7110

E-mail：syougaku@ml.wakayama-u.ac.jp

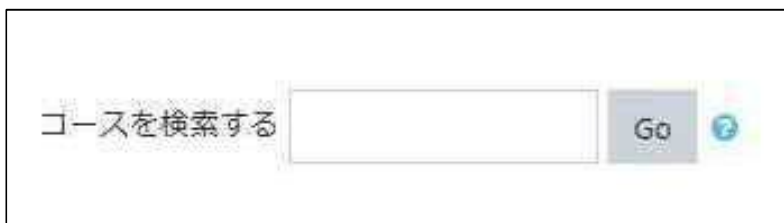
和歌山大学 Moodle 閲覧方法

1 和歌山大学 Moodle にログインする。

ログイン ID・PW は本学が発行したもの。

HP : <https://moodle2.wakayama-u.ac.jp/2020/>

2 ページ下部から「奨学金説明会」と入力し、コースを検索する。



※既に「奨学金説明会」をマイコースに登録している方は、この時点で閲覧が可能です。

3 「奨学金説明会」を選択し、「私を登録する」として

コースを登録する。



4 目的の動画を閲覧する。

令和2年度「奨学金継続願」の提出に際しての留意点

【学部・院生共通】

- ・複数の奨学生番号を持っている場合（第一種、第二種両方貸与を受けている場合）は、それぞれの奨学生番号ごとに「奨学金継続願」の提出が必要です。
- ・4月以降、奨学金振込の継続を希望しない場合も、辞退処理のため、「奨学金継続願」の提出が必要になります。

【学部生のみ】

- ・給付奨学金（新制度）を併せて受給する場合及び授業料等減免の支援を受ける場合において、第一種奨学金の貸与月額が0円となっても、「奨学金継続願」の提出（入力）は必要です。

1. 継続願提出(入力)期間について

12月21日(月)～1月15日(金) (8:00～25:00)

※12月29日(火)～1月3日(日)は入力できません。

※スカラネットPSのユーザーIDとパスワードは、新規登録時に各自で設定したものです。

2. 主として家計を支えている人及びその他に家計を支えている人の所得金額の入力について（学部生のみ）

- 給与所得(年金・恩給・生活扶助費・失業給付金等定期収入を含む)による場合(1万円未満は切り捨て)直近の源泉徴収票の「支払金額」欄の金額を「1) 源泉徴収票等における支払金額」欄に入力してください。なお、定期的な収入が複数ある(給与と年金など)場合は、それら直近の収入合計金額を入力してください。

住所 山梨県甲府市甲府 1-2-3	氏名 奨学 一郎
給与・賞与 8,309,654	源泉徴収票等における支払金額 830
給与所得以外の収入 3	確定申告の控における収入・売上金額 0
所得金額 899,448	所得金額 830

1) 給与所得の場合	1) 源泉徴収票等における支払金額	830	万円
2) 給与所得以外の場合	2) 確定申告の控における収入・売上金額		万円
		所得金額	万円

- 給与所得以外の収入の場合(1万円未満は切り捨て)

下図を参照の上、令和元年分の所得税の確定申告書(控)から収入金額等を「収入・売上金額」欄に、所得金額を「所得金額」欄にそれぞれ入力してください。

収入 7,774,084	収入・売上金額 7,774,084
所得金額 1120,000	所得金額 148
所得金額 1148,431.8	所得金額 148
所得金額 6112,000	所得金額 148
所得金額 1304,318	所得金額 148

収入金額等の②給与及び③公的年金等は、給与所得として扱うため、「1) 源泉徴収票等における支払金額」欄に入力してください。

所得金額のうちマイナスとなる項目は「0」として扱います。この場合、①営業等(148万円)+②不動産(0円)=148万円となるので「所得金額」欄に「148」と入力してください。ただし、④給与及び⑤雑のうち年金額は金額に関わらず全て「0」として扱います。

1) 給与所得の場合	1) 源泉徴収票等における支払金額		万円
2) 給与所得以外の場合	2) 確定申告の控における収入・売上金額	897	万円
		所得金額	148

【注】(1)「給与所得」と「給与所得以外」の両方の収入がある場合は、両方入力してください。

(2)入力に用いた証明書類の大学への提出は不要です。

3. 学生一人ひとりの収入と支出金額の入力について(あなたの2019年12月(2020年4月入学者は2020年4月)から2020年11月の収入と支出金額を入力してください)

以下の点にも注意の上、入力してください。

- ①1年間(または8ヶ月間※2020年4月入学者)の収入と支出の差額が指導基準(学部生:36万円 大学院生:45万円)を超えた場合は、貸与月額減額確認のため面接を行います。
- ②収入・支出の各項目の金額の詳細が不明な場合は、推定で入力してください。

4. 2021年4月以降、奨学金振込の継続を希望しない場合

「奨学金継続願」提出(入力)時の「D-奨学金振込みの継続の確認」項目で、「奨学金の継続を希望しません」を選択してください。「奨学金の継続を希望しません」を選択し「奨学金継続願」を送信した場合、取り消すことができませんので十分注意してください。

○「返還方式」の変更、及び「利率の算定方法」の変更について

- ・第一種奨学金の所得連動返還方式から定額返還方式への変更(平成29年度以降採用者のみ)
- ・第二種奨学金の利率の算定方法の変更

上記については、貸与が終了すると受け付けることができません。変更を希望する場合は、学生支援課で変更届を受け取り、1月15日(金)までに学生支援課に提出してください。

5. 注意事項

- ・人的保証選択者は、必ず連帯保証人や保証人に内容を確認してもらってください。また、未成年者については、必ず親権者に内容を確認してもらってください。
- ・『奨学金継続願』入力準備用紙の入力項目欄を予め記入して、手元に用意して入力を開始してください。
- ・入力内容確認画面「奨学金継続願情報一覧」を必ず印刷し、内容に間違いがないことを確認してから、送信ボタンを押してください。
- ・最後に受付番号が表示されるのを確認した上で、必ず印刷し、受付番号を『奨学金継続願』入力準備用紙の5ページにメモしてください(受付番号が表示されない場合は、「奨学金継続願」の提出(入力)が正常に終了していないため、再度提出(入力)してください)。
- ・「奨学金継続願」を未提出のまま提出(入力)期限を過ぎますと、継続する意思がないと判断し、適格認定は「廃止」となり、奨学生としての資格を失います。「廃止」となると、4月以降の奨学金は振り込まれませんので注意してください。

日本学生支援機構 貸与奨学金

重要



(入力)

「奨学金継続願」の提出手続きについて

■はじめに

「奨学金継続願」は、学業を続けていくために奨学金が継続して必要か否かを、あなた自身が判断し、提出(入力)するものです。「貸与額通知」の内容を確認し、貸与奨学金は返還する義務があることを十分自覚したうえで、スカラPSから「奨学金継続願」を提出(入力)してください。

1. スカラPSから「貸与額通知」の内容を確認してください。

人的保証の方は、連帯保証人・保証人にも内容を確認してもらってください。また、未成年の方は、親権者の方にも内容を確認してもらってください。

2. 学校の指示に従って「奨学金継続願」の提出(入力)手続きをしてください。

令和3年4月以降も奨学金の継続を希望する方は、スカラPSに登録・ログインし、「奨学金継続願提出画面」から、「奨学金継続願」を必ず提出(入力)してください。

令和3年4月以降の奨学金の継続を希望しない方は、「奨学金継続願」の入力の際に、「奨学金の継続を希望しません」を選択してください。

■「奨学金継続願」の提出(入力)期間について

提出(入力)開始	令和 <u>2</u> 年 <u>12</u> 月 <u>21</u> 日から(※)
提出(入力)締切	令和 <u>3</u> 年 <u>1</u> 月 <u>15</u> 日まで(※) (事前に学校に確認のうえ、日付を記入してください。)
入力時間	8:00~25:00

「奨学金継続願」は、学校が指定する提出(入力)期間内に、必ず提出(入力)しましょう。

※土日祝日も提出(入力)できます。ただし、令和2年12月29日から令和3年1月3日は、年末年始のため提出(入力)ができません。



未提出者は廃止

「奨学金継続願」を未提出のまま提出(入力)期限を過ぎると、継続する意思がないと判断され、適格認定は「廃止」となり、奨学生としての資格を失います。「廃止」と認定されると、4月以降の奨学金は振り込まれません。学校の指示に従って、返還開始の手続きをしてください。

■「奨学金継続願」の提出(入力)方法について



1. 『奨学金継続願』入力準備用紙に回答の下書き

「奨学金継続願」入力中、一つの画面で30分以上経過した場合はタイムアウトとなり、最初から入力しなくてはなりません。誤入力防止や円滑な入力のために、入力前に本用紙中面の『奨学金継続願』入力準備用紙を記入し、手元に用意してから入力を開始してください。

2. スカラPSにログイン

スカラPSへの登録だけでは、「奨学金継続願」を提出(入力)したことにはなりません。スカラPSの登録及び「奨学金継続願」の提出(入力)は、スマートフォンやタブレット端末からも可能です。インターネット環境が利用できない方は、早めに学校に相談してください。

3. スカラPS「奨学金継続願提出画面」から提出(入力)

提出(入力)終了後に内容訂正が必要になった場合は、至急学校に申し出てください(※訂正できない項目もあります)。

『奨学金継続願』入力準備用紙

1 / 6 画面

A-奨学金継続願について

「奨学金継続願」は、次年度の奨学金の継続の意思を確認するための大切な願出です。この願出の記入内容と、平素の学業成績等を総合的に審査し、学校が奨学金継続の可否等を判断します。願出を提出しても必ず継続して貸与されるとは限りません。

B-誓約欄

日本学生支援機構理事長 殿

奨学金継続願の提出にあたっては、正しく記入することを誓約します。

西暦 年 月 日 氏名(全角カナ)

半角数字

姓(15文字以内) 名(15文字以内)

生年月日(西暦) 年 月 日生

半角数字

💡 「奨学金継続願」を提出(入力)する前に、各設問の答えを記入し準備してください。

正しく生年月日を入力してもエラーとなる場合は、学校に確認してください。

2 / 6 画面

C-あなたの個人情報

あなたの個人情報と貸与明細が表示されますので、確認してください。

D-奨学金振込みの継続の確認

あなたは継続願を提出して引き続き4月からの奨学金の振込みを希望しますか。

奨学金の継続を希望します 奨学金の継続を希望しません

E-あなたの返還誓約書情報

登録済みの返還誓約書情報が表示されますので、確認してください。

あなた自身の住民票の住所、電話番号を変更しましたか。

はい いいえ

あなた自身の住民票の住所等に変更がある場合には、下の「住所を変更する」ボタンを押して変更後の住所等を入力してください。

それ以外の情報に変更がある場合には、学校に届出てください。

【人的保证選択者】次の内容が表示されます。

- ・あなた自身の情報(住民票の住所・電話番号・携帯電話番号)
- ・連帯保証人の情報(漢字/カナ氏名・生年月日・続柄・住民票の住所・電話番号・携帯電話番号・勤務先)
- ・保証人の情報(漢字/カナ氏名・生年月日・続柄・住民票の住所・電話番号・携帯電話番号・勤務先)

【機関保証選択者】次の内容が表示されます。

- ・あなた自身の情報(住民票の住所・電話番号・携帯電話番号)
- ・連絡先の情報(漢字/カナ氏名・生年月日・続柄・住所・電話番号・携帯電話番号)

「奨学金の継続を希望しません」を選択した場合は、3月までの貸与となり、4月以降は振り込まれません。この画面の「次へ」ボタンを押すと、入力内容確認画面が表示されます。

あなた自身の住民票の住所又は電話番号のいずれか一方のみを変更・訂正する場合、変更がない項目も入力する必要があります。

・表示された内容に変更がある場合は、学校に届出てください。
※ただし、下線の引かれた項目のみの変更は、今回届出する必要はありません。

3 / 6 画面

F-返還の義務

返還の義務を自覚している
 返還の義務を自覚していない

G-学業不振の場合の処置

学業不振の場合の処置について理解している
 学業不振の場合の処置について理解していない

・「返還の義務を自覚していない」を選択すると、奨学生としてふさわしくないと判断され、次の画面に進めません。

借りた奨学金は貸与終了後に必ず返還する義務があります。ここでは、あなた自身が返還の義務を自覚しているかどうかを確認します。

・「学業不振の場合の処置について理解していない」を選択すると次の画面に進めません。

学業不振により、修了の延期が確定している(又は可能性が極めて高い)場合は、「廃止」又は「停止」の処置がとられます。

4 / 6 画面 - 1

H-経済状況

1. 学生生活費の状況など、経済状況は奨学金申込時または前回の継続願提出時と比較して変わりましたか。

あてはまるものを一つ選択してください。

(1) 好転した (2) ほぼ変わらない (3) 苦しくなった

2. あなたは現在父母と同居していますか。

(1) はい (2) いいえ

3. あなたの **2019年12月(2020年4月入学者は2020年4月)から2020年11月の収入**に関する金額を記入してください。収入及び支出の種類別に記入し、二重に計上しないよう気をつけてください。(金額は1万円未満を切り捨てて記入)

現在の経済状況をふまえ、貸与を受けている奨学金の月額が適切か判断する目安とします。

支出に比べて収入が一定額以上多いときには、適切な貸与月額を選択するよう、学校担当者による面接等、指導を受けることになります。

収入計算のポイント

月額ではなく、1年間(または8ヶ月※2020年4月入学者)の収入を計算してください。

【例】毎月3万円ずつ家庭から送金を受け、そのほかに、授業料(70万円)のうち半分の35万円を家庭が直接学校に支払った。残りの授業料(35万円)は、機構の奨学金から30万円を支払い、毎月2万円の長期アルバイト給与と短期アルバイトの給与1万円の中から5万円を支払った。

家庭からの送金 36万円(3万円×12ヶ月※2020年4月入学者は8ヶ月)+35万円=71万円 ⇒ 「5)父母等からの給付」に記入

長期アルバイト 24万円(2万円×12ヶ月※2020年4月入学者は8ヶ月)+短期アルバイト1万円=25万円 ⇒ 「1)アルバイト等収入」に記入

あなたの収入の種類	百 万	十 万	万	注意事項 等
1)アルバイト等収入 (定職収入含む)			万円	
2)配偶者の定職収入 (定職収入のある配偶者がいる場合に記入)			万円	配偶者のアルバイト収入は、定職収入に含みません。
3)日本学生支援機構の奨学金(自動表示) ※併用貸与者は第一種奨学金と第二種奨学金の合計額が表示されます			万円	以下の奨学金は自動表示に含まれていません。2019年12月から2020年11月に振込まれた金額をご自分で確認し、3.6)「その他」に含めてください。 ・第一種奨学金とあわせて振り込まれた「入学時特別増額貸与奨学金」 ※第二種奨学金とあわせて「入学時特別増額貸与奨学金」が振り込まれた場合は自動表示に含まれます。 ・緊急採用(第一種)奨学金 ・緊急特別無利子貸与型奨学金 ・辞退した奨学金(併用貸与であったがいずれかを辞退した場合) ・海外留学支援制度(給付型)の奨学金 ・官民協働海外留学支援制度(給付型)の奨学金
4)日本学生支援機構以外の奨学金			万円	大学・地方公共団体・民間団体などから奨学金を受けている方は、その年額(または8ヶ月分)の金額※2020年4月入学者)を記入してください。
5)父母等からの給付 (父母等が支払った授業料・家庭からの仕送りを含む)			万円	
6)その他 (貯蓄の取崩額・臨時収入等)			万円	上記3.3)で自動表示に含まれていない日本学生支援機構の奨学金も3.6)「その他」に含めてください。
収入合計(自動表示) ★			万円	

4. あなたの **2019年12月(2020年4月入学者は2020年4月)から2020年11月の支出**に関する金額を記入してください。

種類別に記入し、二重に計上しないよう気をつけてください。(金額は1万円未満を切り捨てて記入)

※H-2. の回答によって、画面表示が異なります。①②どちらかのみを記入してください。

① H-2で「(1)はい」を選択した場合→**父母と同居されている方**の画面が表示されます。

あなたの支出の種類	百 万	十 万	万	注意事項 等
1)学費 (授業料・施設費等の学校納付金等を含む)			万円	【含まれるもの】 授業料・施設費、施設設備費、実験実習費、後援会費、保険料、留学費用 等 ・入学以前に支払った授業料等は、こちらに含めますが、入学金は4.5)「その他」に含めてください。 ・授業料等減免された方は減免後の金額を記入してください。 ・授業料等全額免除された方は「0」を記入してください。
2)修学費 (教科書・図書費・文具購入費・課外活動費・通学費等を含む)			万円	【含まれるもの】 教科書・図書費・文具購入費・課外活動費・実習旅行費・通学費・部活動やサークル活動費・駐輪場 等
3)食費 (外食費用)			万円	・外食した時の経費を含めてください。 ・あなたの収入3.5)に、家庭が負担した食費を含めた場合は、その金額も含めます。
4)通信費 (携帯電話等の通信費を含む)			万円	【含まれるもの】 携帯電話等の通信費用・インターネット費用 等
5)その他 (医療費、娯楽・嗜好費等)			万円	【含まれるもの】 医療費・娯楽費・間食代・理容美容代・自動車学校の講習費・社会保険料 等
6)機関保証制度の保証料(自動表示)			万円	保証料の合計が自動表示されます。 ※人的保証制度を選択している方は「0.00」と表示されます。
支出合計(自動表示) ★			万円	

『適格認定』について

あなたが「奨学金継続願」を提出(入力)すると、学校は適格認定の3つの要素に基づいて、あなたに対する奨学金貸与の継続の可否等を判断する「適格認定」を行います。適格認定は、下表の区分に応じて行われます。

※適格認定の3つの要素

(1)人物について

生活全般を通じて態度・行動が貸与奨学生にふさわしく、奨学金の貸与には返還義務が伴うことを自覚し、かつ、将来良識ある社会人として活躍できる見込みがあること

(2)学業について

修業年限で確実に卒業(修了)できる見込みがあること

(卒業(修了)延期が確定した者又は卒業(修了)延期の可能性が極めて高い者等は原則「廃止」となります)

(3)経済状況について

修学を継続するために引き続き奨学金の貸与が必要と認められること

認定区分	貸与奨学金交付の取扱い・学校からの指導等	4月以降の貸与奨学金
廃止	<ul style="list-style-type: none"> 貸与奨学金の交付を取り止めます。(奨学生の資格を失います。) 学校を通して「処置通知」を交付します。 <small>※貸与奨学金の返還開始の手続きが必要です。</small>	振り込まれません。
停止	<ul style="list-style-type: none"> 貸与奨学金の交付を停止します。(1年以内で学校長が定める期間) 学校を通して「処置通知」を交付します。 <small>※学業成績が回復した場合は、貸与奨学金の交付を「復活」することがあります。貸与奨学金の交付再開を希望する場合は、停止期間終了時に「奨学生学修状況届」の提出が必要です。</small>	日本学生支援機構からの「処置通知」が届くのは4月の交付日以降です。4月分の振込状況は、ご自分で通帳記帳等にて確認してください。
警告	<ul style="list-style-type: none"> 貸与奨学金の交付は継続します。 学校を通して「処置通知」を交付します。 学業成績が回復しない場合は、「廃止」又は「停止」となることがあります。 	振り込まれます。 令和3年4月分の交付日は、4月21日(水)です。
継続	<ul style="list-style-type: none"> 貸与奨学金の交付を継続します。 	

卒業(修了)延期が確定しているにも関わらず「廃止」又は「停止」と認定されていないことが判明した場合等には、認定時に遡って「廃止」又は「停止」に処置を変更します。その場合は、遡った期間に振り込まれた貸与奨学金を速やかに返金しなければなりません。

■ 貸与中の住所変更について

ご自分の住民票住所を変更された場合は、「奨学金継続願」の提出時に変更手続き(入力)をしてください。

人的保証選択者で連帯保証人や保証人の方が住民票住所を変更された場合は、学校に変更を届出てください。

■ 貸与を終了したい場合の継続願について

令和3年4月以降の奨学金の継続を希望しない方は、スカラPSから「奨学金継続願」を提出(入力)する際に、「奨学金の継続を希望しません」を選択してください。

なお、以下の変更を希望する場合は、前もって学校の定める期限までに必ず申し出てください。貸与終了後の変更はできません。

- 所得連動返還方式から定額返還方式への変更(第一種奨学金・平成29年度以降採用者のみ)
- 利率の算定方法の変更(第二種奨学金)

【スカラネット・パーソナル(略称:スカラPS)について】

「奨学金継続願」の提出(入力)はスカラPS(奨学金給付・貸与・返還情報提供サービス(個人向け))から行います。

スカラPSの登録手順について <https://scholar-ps.sas.jasso.go.jp/>



「奨学金継続願」入力画面の推奨環境

OS(オペレーティング・システム): Windows 8.1、Windows 10、iOS 11 以上、AndroidOS 8.0 以上

ブラウザ(ホームページ閲覧ソフト): Internet Explorer 11、Microsoft Edge、iOS 版 Mobile Safari、Android 版 Google Chrome

※ Android は Google Chrome、iOS は Safari にのみ対応しています。

※ OS: Mac 系、ブラウザ: Firefox や PC 版 Google Chrome 等、上記以外の環境下においては未確認のため、動作保証していません。